



大橋川治水・国県事業推進課

日程

令和5年11月21日（火）

13：00～17：15（12：00開場）

場所

島根県民会館 大ホール

入場無料

主催

第15回全国水源の里シンポジウム実行委員会

**（松江市、国土交通省出雲河川事務所、島根県、
松江商工会議所、一般社団法人松江観光協会）**

**大会
テーマ**

**オロチ退治でローカル・サステナビリティ
～斐伊川流域の持続可能なまちづくりを目指して～**

- 「**水源の里**」は、過疎・高齢化が進行し、コミュニティの維持など、地域活動が困難な状況に直面している集落
- 全国の水源の里の活性化を図るため、平成19年に「**全国水源の里連絡協議会**（会長：京都府綾部市長 山崎善也）」が設立
- 「**上流は下流を思い、下流は上流に感謝する**」の流域連携を基本理念に、水源の里の再生・振興に向けた事業を展開
- 「**水源の里シンポジウム**」は、流域連携の必要性を全国にアピールする場として、協議会に参加する143市町村が持ち回りで開催

上流は下流を思い、下流は上流に感謝する。



オロチ退治でローカル・サステナビリティ ～ 斐伊川流域の持続可能なまちづくりを目指して～

- 本市を含む7市2町に跨る斐伊川流域において、現代の「オロチ退治」と称される**斐伊川・神戸川治水事業**を契機とした**流域連携**に着目
- 本シンポジウムの開催を通じ、流域自治体間の絆をさらに深め、流域連携の必要性を広く全国にアピール



主なプログラム

オープニング

正調関乃五本松節

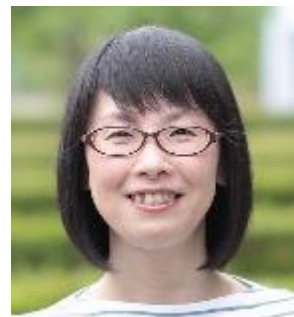
基調講演



これまでの100年とこれからの100年
～斐伊川・神戸川改修100年のあゆみ～

講師

国土交通省 出雲河川事務所長
小谷 哲也氏



流域でつながる関係人口（仮）

講師

島根県立大学 准教授
田中 輝美氏

パネルディスカッション



コーディネーター

島根大学 教授
松本 一郎氏
(松江市SDGsアドバイザー)

パネリスト

～斐伊川流域で活躍するまちづくりの担い手～



上流域: 奥出雲町
ダムが見える牧場 代表
大石 亘太氏



下流域: 松江市
株式会社ちいきおこし
代表取締役
河野 美知氏



中流域: 出雲市
このはなプラン 代表
前田 みのり氏



下流域: 安来市
やすぎどじょう生産組合
事務局長
仙田 拓也氏



上流 尾原ダム

上流は下流を思い

皆様のご来場をお待ちしています

下流 宍道湖の夕景

下流は上流に感謝する



←詳しくは
松江市ホームページを
ご覧ください

